

本 格的な観光シーズンを迎えた町では8月1日と8

日に、余市警察署、観光協会、

商工会、町などを中心に計70人

が参加し、海水浴

客らで賑わう町内の

海岸線でごみ持ち

帰り呼びかけ

る啓発活動を行いました。

ました。

町内をテープに

よる啓発車により

ごみの持ち帰りを

呼びかけながら、

参加者は2班に分

かれて海水浴客や

釣り人で賑わう海

岸や漁港など13箇

所で「海辺をきれ

いにしましょう」と

促すチラシ入りの

ポケットティッ

シュを約700個

配布しました。

夏の暑さが影をひそめ、海浜

キャンプや海水浴客はそれほど

多くはありませんでしたが、参

加者は空き缶やペットボトルな

どのキャンプで出たごみや海岸

への漂着ごみを拾い集めました。

一昨年からはじめたごみ持ち帰

り運動ですが、先

月行われた洞爺湖

サミットなど地球

規模での環境問題

に対する国民意識

の高まりも相まっ

てか、ごみ持ち帰

りの呼びかけに対

する利用者意識の

変化やマナーの向

上が見られ、ごみ

も年々減少傾向に

あります。

しかし、ごみの

不法投棄は依然と

して後を絶ちませ

ん。

地域の皆さんと

ともに、ごみの持

ち帰りに理解を求め、広域的な

運動への広がり運動を一層定

着させることが大切です。

ごみ持ち帰り運動

海水浴客に呼びかけ

展開中



8月3日、平成20年
度B&Gスポーツ北海
道大会の水泳大会が町B&G海
洋センターで行われました。
この大会に全道9市町の海洋
センターから小中高生合わせて
約140人の選手や役員などが
参加しました。
開会式では、本町のジュニア
スイミングの菊谷静海さん(美
国中3年)が選手を代表し、
「全道の仲間たちと豊かな時間
を過ごすとともに、感謝の気持

B&G

スポーツ大会北海道大会

全道から水泳選手が集結



ちを忘れることなく、精一杯頑
張ります。」と力強く宣誓を行
いました。

競技には、本町ジュニアスイ
ミングクラブのメンバー14人が
参加、自由形や平泳ぎ、背泳ぎ
リレーに出場し上位に入る健闘
ぶりとおあわせ、全道の仲間たち
と交流を深めていました。

年金記録の確認にご協力ください

社会保険庁では、年金受給者及び被保険者の方に年金記録の確認をお願いしております。

本年4月から5月までの間に年金受給者の方、6月から10月までの間で現役加入者の方に「ねんきん特別便」(緑色の封筒)をお届けします。

なお、現役加入者で、自営業、専業主婦、学生などの方には、直接ご本人へお届けし、会社勤めの方には、会社を通じて(会社のご協力が得られた場合)又は直接ご本人へお届けします。

■「ねんきん特別便」が届いた方は、年金記録に「もれ」や「間違い」がないか十分にご確認いただき、「もれ」や「間違い」がある場合も、ない場合も、同封されています「年金記録回答票」にて、必ずご回答くださいますようお願いいたします。

●特に、3月までに青色の封筒で「ねんきん特別便」が届いた方は、年金記録にもれがある可能性が高い方です。「ねんきん特別便専用ダイヤル」にお電話いただきますと、結びつく可能性のある記録についてお答えできます。

平成8年以前に旧姓で年金に加入していた方は、記録がもれている可能性がありますのでご注意ください。

ご確認いただくに当たっては、「ねんきん特別便専用ダイヤル」にお電話ください。

- ・一般電話・携帯電話からは ☎0570-058-555
- ・IP電話・PHSからは ☎03-6700-1144

その他年金に関するお問い合わせは

小樽社会保険事務所(TEL 0134-23-4231)まで。

泊発電所におけるプルサーマル計画について検討をおこなっています

北海道及び地元4町村(泊村、共和町、岩内町及び神恵内村)では、本年4月に北海道電力(株)から「泊発電所周辺的安全確保及び環境保全に関する協定」(安全協定)第2条に基づき、泊発電所3号機におけるプルサーマル計画に関する事前了解の協議の申し入れを受けました。

プルサーマル計画については、安全性の確保を最優先として慎重な検討が求められることから、現在、北海道では地元4町村と共同で、地元住民をはじめとした道民の皆様方からのご意見などを広くうかがいながら、「プルサーマル計画に関する有識者検討会議」により、プルサーマル計画の安全性について科学的かつ専門的な見地から検討を進めています。

詳しくは、北海道のホームページをご覧ください。

▶http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/p_top.htm

なお、検討状況については、後志支庁においても関係資料の閲覧が可能です。

【問い合わせ先】

北海道総務部危機対策局原子力安全対策課環境安全グループ(TEL 011-204-5012)

第58回社会を明るくする運動

標語の部で2人の児童生徒が入選

第58回目となる「社会を明るくする運動」が全国的に展開される中、7月22日に余別地区コミュニティセンターで積丹町住民集会所が開かれ、同運動の一環として行われている標語・作文において入選した町内の児童生徒11人に対する表彰式などが行われました。また、25日に仁木町民センターで行われた北後志住民集会所では、北後志管内の児童生徒から応募された標語、作文の入選者の表彰式が行われ、当町からは次の2人が入選しました。

◆標語の部◆

【小学生】銀賞 美国小4年 阿部 有華さん

【中学生】佳作 美国中2年 佐藤しいなさん

無料「特設人権・困りごと相談所」開設

小樽人権擁護委員協議会では、特設人権・困りごと相談所を開設します。

人権問題、結婚・離婚・夫婦・親子などの問題、不動産・金銭のトラブル、うわさ・暴言によるいやがらせ、雇用・解雇・給与などの問題、児童・生徒のいじめ・体罰の問題、差別問題、その他日常生活の中のさまざまな問題でお困りの方はお気軽に相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

【とき】9月28日(日) 午前10時～午後3時

【ところ】積丹町総合文化センター 1階娛樂室

【相談員】人権擁護委員

【問い合わせ先】札幌法務局小樽支局総務係

(TEL 0134-23-3012)

海区漁業調整委員会委員の選挙人名簿登載申請を受付します

平成20年9月1日現在で調製する石狩後志海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登載について、昭和63年12月6日以前に生まれた方で積丹町内に住所または事業場を有し、1年に90日以上、漁船を使用する漁業を営む漁業者または漁業従事者は、登載申請書を9月5日までに町選挙管理委員会、役場余別支所及び同入舸支所へ提出してください。

なお、名簿登載申請書は、町選挙管理委員会、役場余別支所及び同入舸支所にあります。

【問い合わせ先】

町選挙管理委員会(TEL 44-2111 内線212)